

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

令和4年1月31日認定

2. 認定事業適応事業者の名称

日本スピンドル製造株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

開始時期：令和4年2月

終了時期：令和6年12月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

令和5年度においては、前年度までの取組みに加え、令和6年度に予定していた製造機械の組み立てを行う2工場の屋根への太陽光発電設備を年度末に前倒しで導入し、CO2排出量の削減に取り組んだ。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和5年度の炭素生産性は5,224となり、炭素生産性は19.3%向上した。

構内の用途変更や製造設備導入に伴う工場の操業の高まりが付加価値の創出に寄与した。また、これがCO2排出増加に影響した一方で、既設の8工場の太陽光発電設備による電力の自家消費により、通常よりもCO2排出が抑制された。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

令和5年度は、経常利益を計上した。

（4）実施した事業適応計画の内容及び適用を受けた支援措置の内容

令和5年度においては前年度までの取組みに加え、令和6年度に予定していた製造機械の組み立てを行う2工場の屋根への太陽光発電設備を年度末に前倒しで導入し、当該資産についてカーボンニュートラル投資促進税制の適用を受けた。